



KT-11 由来物質のロタウイルス感染抑制機構の解析

-日本畜産学会 第 124 回大会にて発表-

株式会社キティーは信州大学農学部との共同研究にて、*Lactobacillus crispatus* KT-11 株由来物質のロタウイルス下痢症抑制効果について、抑制機構の解析を行いました。

この研究成果について、3 月 27～30 日に行われる日本畜産学会第 124 回大会にて発表を行います。

【研究概要】

Lactobacillus crispatus KT-11 株 (KT-11) はこれまでに、経口摂取でアレルギー疾患の改善作用やインフルエンザウイルス罹患症状・ロタウイルス下痢症の有意な抑制効果が確認しています。本研究は KT-11 のロタウイルス下痢症に対する機構の解析を目的としました。

KT-11 由来 S-layer タンパク質 (SLP) は全てのヒト赤血球を凝集させ、その活性は赤血球のノイラミダーゼ処理後も残存していました。また KT-11 SLP の凝集活性は人工消化液に対して、一定の耐性があることがわかりました。以上の結果から、経口摂取された KT-11 SLP は血液型糖鎖に結合することで、これを標的とするロタウイルスの感染を抑制する可能性が示唆されました。

<日本畜産学会第 124 回大会> <http://jsas124.org/>

主催： 日本畜産学会 (JSAS: <http://www.jsas-org.jp/>)

日時： 2018 年 3 月 27～30 日 (火～金)

会場： 東京大学 農学部 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

<発表者情報>

講演番号 III29-05 3 月 29 日 (木)

演題 「*Lactobacillus crispatus* KT-11 株 S-layer タンパク質による
ロタウイルス感染抑制機構の解析」

発表者 志水一誓¹、○友清 帝³、渡邊 樹³、飛田啓輔³、河原岳志^{1,2}
(¹信州大農・²信州大菌類微生物セ・³(株)キティー)

御問い合わせ: 株式会社キティー バイオ事業部

〒160-0007

TEL: 03-6457-7990

東京都新宿荒木町 5 番地四谷荒木町スクエア

FAX: 03-6457-7992

HP: <http://www.kitii.co.jp>